

「広島県に自然の力で人を癒す、
薬草（当帰・柴胡）の里を創る！」



今こそ、自然の力で、
人を癒やす
薬草（当帰、柴胡）の栽培を
取組みます。

今一度、土に触れ合う大切さを伝え、
障害者の方と共に創る、
農福連携の里山。

農福連携の新しいカタチ（半農×半ICT）

自立[生活]訓練・就労継続支援A型多機能事業所

つながげよう。
農ある暮らしとICT。

人が"ささえあう"薬草・山菜・野菜の里

竹坂ファーム



一般社団法人 百人邑

〒731-1142 広島市安佐北区安佐町飯室2126

電話082+218+2253 FAX082+835+0315

E-mail/info@100mura.net

<https://100mura.net>

自然の力で癒す
薬草に惚れて・・・

今、

「薬草とふれあう生活がある。」

いつもご支援・応援していただき本当にありがとうございます。

今年、

7年がかりで手掛けた薬用作物（当帰・柴胡）の「薬草とふれあう生活がある。」オリジナル商品を創ることができました。

日々、ご購入いただいたお客様の声を大切にしながら、芳村思風語録にある通り「繰り返し、繰り返し、繰り返してやってみる。成功者とは、結果が出るまであきらめない人のこと。」を胸に刻みながら日々改善しております。

今回、コロナという自然の驚異の中、このプロジェクトで、自然の力で人を癒す商品を創り、より多くの方にお届けしたい一念です。

何卒、プロジェクトをご拝読いただき、ご支援・応援いただきますようお願い申し上げます。

また、多くの方にご覧いただきますようご紹介、拡散いただきますようお願い申し上げます。

代表理事 竹添 寛二（憲治）



目 プロジェクト本文

「土とふれあう」ことを大事にした薬草、山菜の里

はじめまして、一般社団法人百人邑（ひゃくにんむら）代表理事の竹添寛二（たけぞえけんじ）と申します。私は広島県広島市安佐北区安佐町飯室で生まれ育ちました。

広島修道大学卒業後、広告代理店に勤め、独立後、広告制作→KIOSK端末制作→web制作に至っております。

2013年（平成25年）からは、限界集落地でもある生まれ育った生家に、当時一人で生活していた母（現在88歳）が元気になればと思い、障害者の農業体験を無償で受入れ始めました。

その後、2016年（平成28年）10月より障害者の方の社会復帰及び雇用機会を目指した「半農＋半ICT」を取り入れた**就労継続支援A型及び休職者のかたへの生活訓練（自立訓練）多機能事業所**【つなげよう。農ある暮らしICT。】を開所し、人が支え合う**薬草（当帰、柴胡）・山菜・野菜の里—竹坂ファーム**を運営しております。

今回のこのプロジェクトで、バンブー（竹製）グリーンハウスを建て、薬用作物（当帰、柴胡）の発芽率を5%から20%に引き上げるための育苗施設を作ります。そして、今年の秋、600坪増やした当帰、柴胡の栽培管理→増床する天然乾燥施設→加工までの生産費用に充てます。



※「どんな処？」右上のQRコードで、ドローン撮影した動画がご覧いただけます。

障害者や引きこもりの方と創る、農福連携の里山

私は27歳の時からICTに関わる仕事の傍ら、月2〜3回手伝っていた実家の米作りが、ストレス発散になることは気づいていました。そこで、職業柄PCがあれば何処でも仕事ができることもあり、障害者支援事業所を開所する際、「半農+半ICT」の新しいカタチにしました。

無償の農業体験受け入れは、実家にいる母のお手伝いになればと思い始めたのがきっかけです。受け入れを始めて1年ほどたった時、母は障害者の方が来るのが楽しみにになり、障害者の方は、本当にお祖母ちゃんのように慕ってくれて、支え合う関係ができてきました。広島弁で表現すると「年寄りの生きる知恵と、若い人の知識で、ええ具合にいくのう」です。

無償体験を受け入れ始めてから、あることに気づきます。障害者の方の中に、IT業務が得意な方がいたのです。その個性に気づいてからは、弊社で職場体験をしていただき、7人の一般就労をサポートしました。

また、ある日、某私立大学を出られ、引き籠りになっている青年の関係者の方からの相談がありました。

その相談の光景を見ていた一般就労した障害者のA君は、「あの人は、僕のように農業体験させてあげた方がいい」と言いました。「何故?」と聞くと、「土にふれあったら体力が付き、落ち着いたから」と言いました。

障害者や引きこもりの方全てを救うことはできませんが、「半農+半ICT」の新しいカタチでしたら、20人中1人は、社会復帰、現場復帰ができることを確信しました。昨年は、定員10名中5人が一般就労していきました。

現在まで月2回/人数約10人のペースで、年間延240人の農業体験が継続しております。



※オープン当初、資金不足の上、看板は、実母の手書きで、手作り看板です。

輸入8割たよっている薬用作物（当帰、柴胡）の栽培

20年前に薬害で父を亡くしたことがきっかけでもありますが、元々温泉好きなこともあり、中国、九州地方、兵庫県の丹波、熊本県の玉名など薬草園などを見て回りました。その時に、現在では百人邑の栽培指導をさせていただいている佐賀県の薬草研究所の方とご縁があり、当帰、柴胡を知りました。

そこで、この地で、薬草を育てて、障害者の方も含め、自然の力で癒す薬草で、元気にできないかと考え取り組みました。

■STEP① / 2015年

薬用作物の当帰、柴胡を20苗の植付から始まり、完全無農薬栽培をするために、草むしり、害虫手摘み等を農業体験の方にさせていただき、約160坪の栽培まで広げ、他の耕作放棄地を少しずつ整備してきました。



また、農業業務には必然である草刈り業務を安全に行うために、カーツ株式会社（草刈りメーカー）様の安全講習を受け、田中電機工業株式会社OBのボランティアの方々と里山整備をいたしました。その他にも呉緑化センター様の支援により、土壌改良材としてパワーストーンで知られる黒曜石を、鹿児島県の産出場より、約30トン（3000万）を、薬草農場に埋設していただきました。



働くとは、傍（はた）が楽になることに、喜びを共にする



田中電機工業株式会社様 OB の方々による草刈りボランティア

■STEP② / 2017~2019年

広島市の中山間地域お宝発掘事業採択（3年間）で、試験農場として整備し、薬用作物の当帰、柴胡の栽培面積を600坪にし、第1弾として天然乾燥だけにこだわった薬草1種だけにこだわった浴湯材—当帰湯1年がかりで商品化し、ひろしま夢ぷらざ等で対面販売及びネットテスト販売し、お客様の声お聞きしながら、日々改善してまいりました。



クラウドファンディングを通して、皆さまのご支援をいただき「天然浴湯材ー当帰湯」と、「ハーブ／カモミールと薬草／柴胡をひとつした薬草香（安眠香）」をより多くの方々に届けるための準備をしていきます。

今回のプロジェクトを通して、薬用作物を多くの人の手に

今回のプロジェクトでは、広島地域で初めての竹資源を再生活用したバンブー（竹製）グリーンハウスを作り、薬草の発芽率を上げ、約1200坪した栽培地で、栽培から加工まで自社で行った「天然浴湯材ー当帰湯」と、「ハーブ／カモミールと薬草／柴胡をひとつにした薬草香（安眠香）」を、今年11月にお届けしたいと思います。



当帰湯

薬草香
(安眠香)



総合トップページ

くらし・手続き

事業者向け情報

観光・文化
・スポーツ

ページ番号：0000187404 更新日：2020年10月29日更新



元気なまちづくりプロジェクト地域活動支援事業 補助金の採択事業が決まりました！

28	一般社団法人 西人邑	「広島県に自然の力で人を癒す、薬草（当帰・柴胡）の壺を創る！」“土”に触れ合うことで前向きに、障害者や引きこもりの方と創る、豊穡運携の壺山。
----	------------	--

2 「元気なまちづくりプロジェクト地域活動支援事業」の目的・概要

補助制度の目的

新型コロナウイルス感染症による影響をしのぎ、これに打ち勝つとともに、その成果を地域の活性化やにぎわいづくりに生かす地域住民等の活動について、その経費の一部を補助することで、「共助」の基盤となる持続可能な「まち」づくりにつなげることを目的としています。

補助制度の概要

1. 補助対象団体：3人以上で構成され、広島市内で地域の活性化やにぎわいづくりに取り組む団体
2. 補助対象事業：地域団体や商店街等が、「新しい生活様式」等を踏まえて、中長期的な視点に立ち、地域の魅力を高める取組
3. 補助対象期間：原則として、補助金交付決定通知の日から令和3年3月31日までの間に実施する取組
4. 補助金額：補助金の補助率及び補助限度額は次のとおりです。



日本では古来、当帰（トウキ）の根が難人病や血流の改善、滋養強壮、鎮痛などに効果のある生薬として、さまざまな漢方薬に使われてきました。また、薬用作物でもある当帰（トウキ）は、セロリに似た特有の香りがします。その葉・茎を、3ヶ月間天然乾燥し、芳香成分を含む浴湯材として仕上げました。様々な漢方薬にも使われる当帰のお湯により、良質な入浴体験ができます。



(トウキ)



パワーストーンで知られる黒曜石農法で栽培し、天然乾燥にこだわって加工した薬草浴湯材です。

- こんな方にご利用頂いています
- ・天然薬草の香りが好きな方
 - ・毎日のストレスを発散したい方
 - ・温泉気分を楽しみたい方
 - ・薬草でリフレッシュしたい方
 - ・健康志向の方の贈り物として

百人堂 つなげよう。 農ある暮らしとICT。
一般社団法人 百人堂



(増6包入)-3,000円税

当帰湯

—天然乾燥にこだわり、薬草(当帰)1種のみ配合の浴湯材—

薬用作物である当帰（トウキ）は、セロリに似た特有の香りがします。

今回その当帰を使い、葉・茎を、90日間天日での天然乾燥にこだわり、芳香成分を含む浴湯材として仕上げました。

当帰成分が、温浴効果を高め、血行を促進し温まり、だるさなど癒します。

様々な漢方薬にも使われる当帰のお湯により、良質な入浴体験ができます。

※残り湯は、洗髪や洗濯にも使用でき、風呂釜も痛めません。



化粧箱6包入り3,000円（税込）

【当帰湯の使い方】

薬草袋を空の浴槽に入れてお湯張りをしていただくだけ。使用後は、軽く水気を切り、乾燥させていただくことで複数回使用できます。身体の芯から温まり、薬草特有の香りでリラックスできます。

百人首 つなげよう。
歴史ある暮らしとICT。



カモミール

ようやくこのたび販売にいたることができました。
柴胡の甘い香りと
リンゴのような香りがするカモミールの
織りなす芳香は、
心も身体も落ち着かせ、気持ちのスッキリ
していきます。(燃焼時間 約10〜17分)



柴胡(サイコ)

二つの薬草が今…
お香になりました。
「柴胡とカモミールのお香」を発売いたします。
佐賀県薬草研究所の栽培指導、
(有)呉緑化センター様からの黒曜石土壌改良、
京都100年のお香のお店「徳泉堂」の北西様の
指導をいただき

ひとつになつた香り。

京都100年のお香の老舗が指導「薬草香」

■こんな方にご利用いただいています
鎮静作用(気持ちを落ち着ける働き)のある柴胡(サイコ)とカモミール・ローマンは、お休みの際、焚いて香りを嗅ぐ(スマッジング)ことで、安眠したい方にご利用いただいています。



和化粧箱(12個入)2,000円 税込



竹細工箱(10個入)
各3,000円 税込



和化粧箱(12個入)のし袋
各2,500円 税込



薬草香（安眠香）

—薬草/柴胡とハーブ/ローマンカモミールをひとつにした薬草香—

ほのかなリンゴの香りがするローマンカモミールと、心安らく柴胡の甘い香りがする薬草香は、特に、お休みの際に焚くことで、リラックスできる（安眠に適した）空間をつくることができます。



「焚いて香りを嗅ぐ」ことで、お香の持つ“かおり”には揮発性物質が含まれており、それが神経を通過し血液中に入ることが知られており、気分をリラックスさせ、ストレスを発散する働きがあります。

特に、お休みの際に焚いて、安眠したい方にご利用いただいています。

化粧箱12個入2,000円(税込)

竹細工箱10個入3,000円(税込) 和紙仕様1袋/2,500円(税込)

「広島県に自然の力で人を癒す、薬草（当帰・柴胡）の里を創る！」
 「今一度、土に触れ合う大切さを伝え、障害者の方と共に創る、農福連携の里山。」

10,000坪の挑戦!!

つなげよう。農ある暮らしとICT。
 竹坂ファーム
 一般社団法人 百人邑
 〒731-1142 広島市南区北区宮原町2124
 電話082-218-2151 FAX082-869-3459
 E-mail: info@100mura.net
<https://100mura.net>

2022年4月

2023年4月

2024年5月

step1

社会的孤立を解消し、社会復帰ができる支援活動

障がい者の方

障がい者の方が社会復帰できるプラットフォーム



一般社団法人 百人邑

相談



相談事業所



相談施設

ハロートレーニング（障害者訓練）を通して、能力開発支援活動



企業NPO



研修

step2

つなげよう。農ある暮らしとICT。

研修施設



心療精神医院

連携

施設外体験ボランティアからの就職



障がい者の方が、スキルアップできる事業所

体験

step3

地域を活性化する働く場づくりと安心・安全に暮らせるコミュニティづくり活動

知識及び実地指導



薬草 篤農家

農福連携のビジネスモデル化



体験施設



薬用作物や山菜・季節の野菜 1200坪栽培農場



耕作放棄地整備

薬用作物の産地化 [10,000坪]

- 農場利用を公募
- 就労移行事業所
- 障害者団体
- 福祉施設
- 農業就労希望者
- 協力企業

応援



近隣農家応援

竹坂自治会

そのようにして、自然にもやさしく、障害者にもやさしく、地域にもやさしい拠点をつくっていきます。

今回のプロジェクトを通して、広島地区に初めての薬用作物の産地化ができます。障害者の方が、農業を通じて心身ともにリフレッシュし、社会・現場復帰できる新しいカタチを目指します。

2023年（令和5年）の3年後計画には、この限界集落地である里山全体で、約10,000坪の栽培面積を目指し、来園した方が、薬草とふれあうことができる薬草（当帰、柴胡）・山菜・野菜の里一竹坂ファームの体験施設（創り処、食事処、湯処、作業処、販売処等）を計画しております。

今回のバンブーグリーンハウスの製作によって生産できるようになる、当帰湯、安眠香はその計画の第1歩です。

弊社の理念は「働くとは、傍（はた）が楽になることに、喜びを共にする」。

今回のプロジェクトを達成することで、弊社が、個人、地域、社会の一助になれるよう一步一步進んでいきますので、ご指導のほどお願い申し上げます。



メディアでのパブリシティ掲載

- ◆2020年3月12日 貴重な薬草使う商品開発 広島経済レポート
- ◆2020年3月10日 百人邑が自社栽培の薬草を商品化 経済レポート
- ◆2020年2月1日 広島から福祉作業所発の薬草ビジネス、入浴剤とお香
現代農業2月増刊「季刊地域」
- ◆2020年1月 Tj Hiroshima 1月号ひろしまインフォメーション
- ◆2019年2月15日、NHK総合「ラウンド中国」で放映
「うつ”になっても働き続けるためには」
- <限定動画 <https://vimeo.com/321143331> パスワード 100mura>
- ◆2018年2月26日 経営視点で支援が必要 中国新聞
- ◆2017年9月12日、NHK総合「お好みワイドひろしま」「おはようひろしま」で放映
「半農×半IT」で働く自信をつかめ」
- <限定動画 <https://vimeo.com/240580197> パスワード 100mura>
- ◆2017年6月8日 農業・IT 中山間地域で 日本経済新聞
- ◆2017年6月2日 耕作放棄地活用・薬草試験栽培 中国新聞
- ◆2017年3月21日 障害者の農業従事を後押し 広島経済レポート



2019年2月15日(金)午後7時30分～57分、
NHK 総合「ラウンド中国」で放映されました。

「うつ”になっても働き続けるためには」

限定動画 <https://vimeo.com/321143331> パスワード 100mura

世界の高齢者がふるさとを見つめる
ちゅうごく
金曜日
NHK 午後7:30 (中国地方向け)

過疎集落における人口減少、雇用や経済などの地域間格差、核家族を離れ祖父母たちの思いなど数多のテーマを抱える中国地方。番組がこだわるのは、中国地方で起きている事象を“ぐるり”と見渡し見つけていくこと。その決意を「ラウンド」というタイトルに込め、視聴者の「知りたい」に徹底的に応えるため「わかりやすさ」を大切に番組を展開します。扱うテーマは事件・事故や災害から芸術、カルチャーに至るまで多種多様。25分1ラウンドの真剣勝負が繰り返されます。

メインキャスターを務めるのは広島市出身の高木大さん。世界中を駆け回って培った知見を駆使して、スタジオゲストを相手に筋書き無しの化学反応を生み出していきます。ライブで寄せられる視聴者のみなさんからのご意見も取り上げながら展開する、熱い議論にご期待下さい。

放送予定 | 番組紹介 | 再放送予定 | これまでの放送 | シェアする (Twitter, Facebook, YouTube)

2月 金曜 NHK 午後7時30分～午後7時57分
15日 「うつ”になっても働き続けるには」

うつ病は、日本では15人に1人が、一生のうち一度はかかる病気。うつ病になっても働き続けるためには、本人や家族はどうすればいいのか、当事者の声をもとに伝えます。

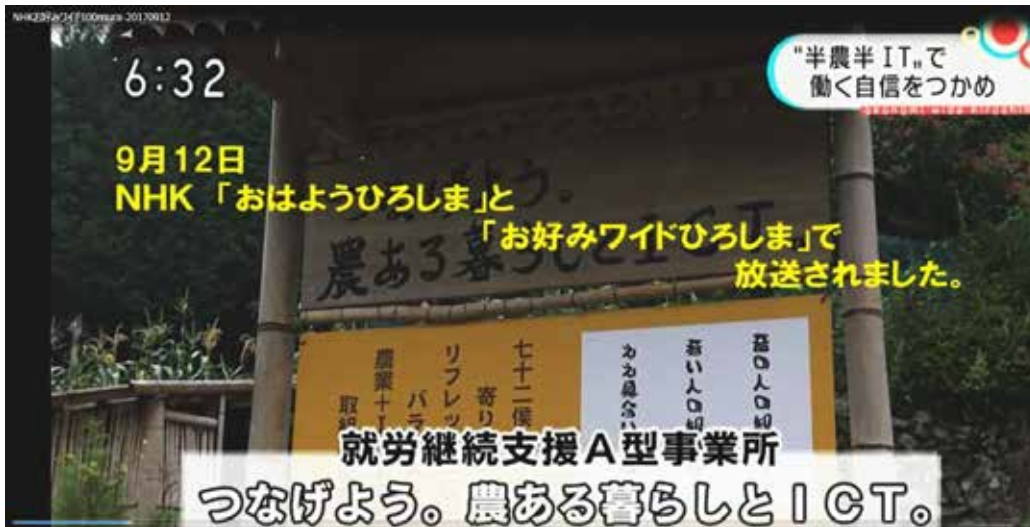
もしあなたや家族、周囲が「うつ病」になったらどうしますか？今や15人に1人が発症するといわれるうつ病。治療には長い期間が必要で、治ったと思って再発する場合があります。周囲の人が「よかれ」と思ってやっていることが、逆に本人を苦しめることも多いんだとか。うつ病になっても働き続けるには？どうすればうつ病から抜け出せる？当事者の声をもとに具体的に伝えます。

高木大、中山真実、【ナレーション】八田知大
シェアする (Twitter, Facebook, YouTube)

2017年9月12日、NHK 総合「お好みワイドひろしま」「おはようひろしま」で放映されました

“半農×半IT”で働く自信をつかめ

限定動画 <https://vimeo.com/240580197> パスワード 100mura



平成29年6月8日 日本経済新聞に掲載



平成29年6月2日 中国新聞広島都市圏(24面)に掲載





10月22日(金) 午前9時50分
満点ママーがんばる広島人で放映されました。

みんなにエール
がんばる広島人

→2021年10月22日(金) 午前9時50分 テレビ新広島
「満点ママーがんばる広島人」で放映されました。

◆限定動画: <https://vimeo.com/641058620> パスワード: 100mura

住所	広島県広島市安佐北区安佐町飯室2126
電話番号	082-218-2253
HP	https://100mura.net/
紹介	<ul style="list-style-type: none"> ■障がい者がサポートを受けながら働ける「就労継続支援A型事業所」 ■菓子を栽培し、液濃剤やお菓子を制作・販売している





<https://100mura.net/>
<https://www.facebook.com/100mura/>
E-mail/info@100mura.net